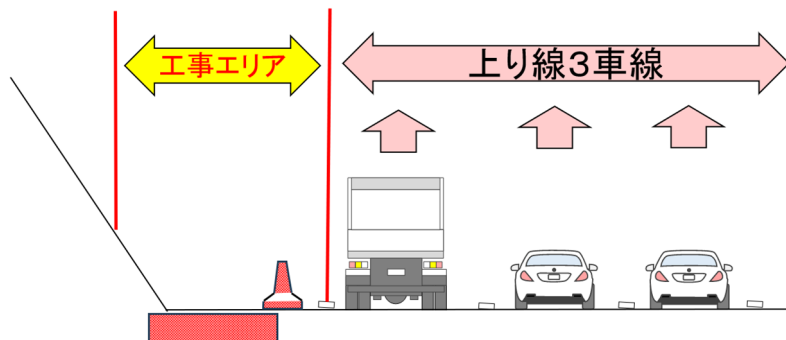


## ■ 工事によるお客さまへのご迷惑を最小限とするための取組み

### 1. 交通規制計画の工夫

#### (1) 現況車線確保による施工

横浜町田 IC～海老名 JCT は交通量が 14 万台/日を超えるため、車線数を減少させて施工すると大規模な渋滞が懸念されます。今回の渋滞対策工事では、車線幅を縮小させることで、現在の車線数(上下線 6 車線)を極力確保し、渋滞など交通への影響を最小限にします。



現況車線確保の例(上り線で路肩側の規制を実施した場合)

#### (2) 工事実施時期の設定

工事する車線を切り替える作業は、お客さまへのご迷惑を最小限とするため、交通量が増加するゴールデンウィーク、夏季交通混雑期などと重複しないように、設定しました。

### 2. お出かけ前のお客さまへの情報提供の強化

工事区間の高速道路状況をご確認いただくため、東名軸大規模工事サイトにおいて、最新の工事規制予定情報や渋滞予測、所要時間情報、工事状況をご提供します。

工事期間中は、夕方の時間帯を中心に渋滞が予測されますので、お出かけ前に東名軸大規模工事サイトなどの情報を参考に、混雑する時間帯を避けてのご利用など、余裕を持ってお出かけくださいますようお願いいたします。

### 3. 東名軸大規模工事サイトにおける主な情報提供の内容

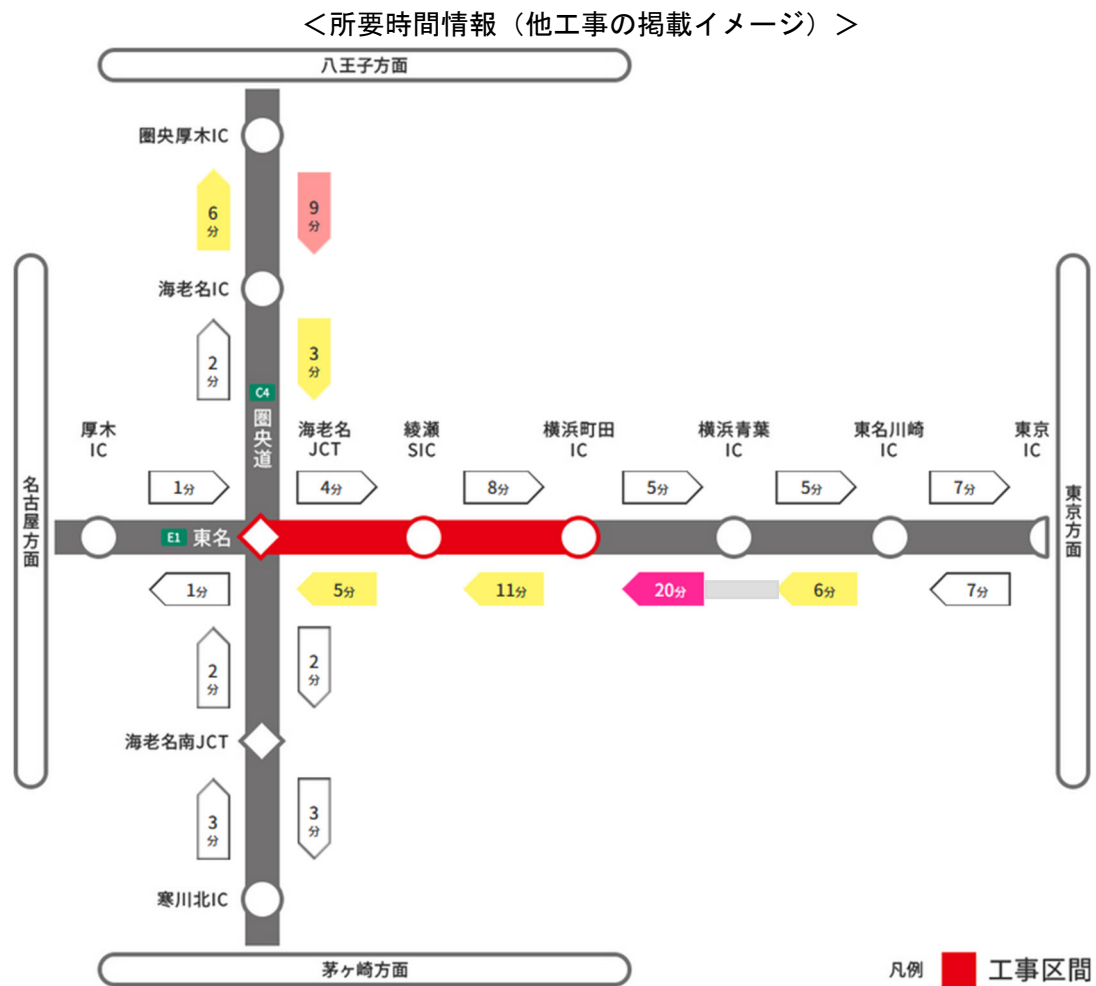
#### (1) 工事期間中の渋滞予測のご提供

東名軸大規模工事サイトで渋滞が予測される時間帯の情報をご提供します。

最新の渋滞予測に随時更新しますので、ご確認ください。

#### (2) 所要時間情報の提供（工事期間中提供）

工事期間中の最新の所要時間情報をご提供します。出発時間などのご検討にご活用ください。



■ 所要時間が通常時の1.5倍以上   ■ 所要時間が通常時の2倍以上   ■ 所要時間が通常時の3倍以上   ▲ 通行止め